

化学療法レジメン登録書

承認日 平成 26 年 2 月 19 日  
 担当科 外科  
 責任医師名 横山 忠明

プロトコール名 trastuzumab+capecitabine+CDDP 療法  
 登録 No : C16-6  
 対象疾患 HER2 過剰発現が確認された治癒切除不能な進行・再発胃癌

使用薬剤および投与スケジュール

薬剤名	d 1	d 8	d 15	d 21
① ゼローダ 2×1 下記の投与量参照	→			
② ソルアセト F (d.i.v.2 時間)	↓			
③ ソルアセト F (d.i.v.2 時間)	↓			
④ ハーセプチン 8mg/kg (初回) 6mg/kg (※2 回目以降) 生食 250ml (d.i.v.90 分または※30 分)	↓			
⑤ イメンド 125mg (p.o.)	↓			
⑥ デカドロン 6.6mg アロキシ 0.75mg 生食 100ml	↓			
⑦ シスプラチン 80mg/m <sup>2</sup> 生食 300ml (d.i.v.2 時間)	↓			
⑧ ソルアセト F (d.i.v.2 時間) フロセミド 20mg (d.i.v.2 時間)	↓			
⑨ ソルアセト F (d.i.v.2 時間)	↓			

21 日間毎

ゼローダ d1 夕食後から d15 朝食後まで 14 日間連日内服し、その後 7 日間休薬

ゼローダ投与量

体表面積	1 回用量
1.36m <sup>2</sup> 未満	1,200mg
1.36m <sup>2</sup> 以上 1.66m <sup>2</sup> 未満	1,500mg
1.66m <sup>2</sup> 以上 1.96m <sup>2</sup> 未満	1,800mg
1.96m <sup>2</sup> 以上	2,100mg